

各位

2017年4月3日

SBI ソーシャルレンディング株式会社

ソーシャルレンディング事業における融資運用残高 100 億円突破のお知らせ

SBI ソーシャルレンディング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：織田 貴行、以下「当社」）は、2017年3月末におけるソーシャルレンディング事業の融資運用残高*が111億円となり、100億円を突破いたしましたのでお知らせいたします。なお累計融資実行額は245億円超、投資家登録申込者数は15,000人超となっております。

ソーシャルレンディングとは、「お金を投資したい人（投資家）」と「お金を借りたい人（借手）」を、インターネットを通じて結びつける新しい金融サービスであり、近年 FinTech の1つとして注目度が高まっております。SBI ホールディングス株式会社の連結子会社である当社は次世代のソーシャル金融プラットフォームの創出を目指し、2011年3月に日本の大手金融グループで初めてソーシャルレンディング事業に参入しました。

営業開始以来、不動産担保ローン事業者向けに債権及び不動産を担保とした融資事業を行うことを目的とする「不動産担保ローン事業者ファンド」や、株式会社玄海インベストメントアドバイザーとの提携により、再生可能エネルギー・ヘルスケア・インバウンド分野等の社会的ニーズの高いプロジェクトに対する融資を行う「かけはし」シリーズといった、多種多様な融資案件をご提供してまいりました。一方で、これまでの有担保融資事業での貸倒れ件数は0件と安定した実績を有していることなどが評価され、順調に融資残高が積み上がり、この度の結果につながったと考えております。

当社は、2017年1月より IoT 端末を活用して債権保全力を強化しつつ新興国における貧困・環境問題の解決をサポートするローンファンド「テレマティクスローンファンド」の提供を開始したほか、現在、地方創生をテーマとしたファンドや、出光セゾンマイクロファイナンス（カンボジア）有限会社との協業によりカンボジア人技能実習生向け融資を目的としたファンドの設立準備を進めているなど、FinTech 技術を活用した画期的なサービスの構築に注力しています。これからも「お金を投資したい人（投資家）」と「お金を借りたい人（借手）」を結びつける、魅力あるサービスの提供に努めてまいります。

※運用中ファンドの貸付金元本残高の合計金額

【当社の概要】

商号 : SBIソーシャルレンディング株式会社
設立 : 2008年1月24日
所在地 : 東京都港区六本木1-6-1 泉ガーデンタワー17F
代表者 : 織田 貴行
株主 : SBIグループ(100%)
貸金業登録番号 : 東京都知事(3)第31360号
日本貸金業協会会員 : 第005783号
第二種金融商品取引業 : 関東財務局長(金商)第2663号
金融商品取引業協会 : 一般社団法人第二種金融商品取引業協会

以上

本プレスリリースに関するお問い合わせ先：

SBI ソーシャルレンディング株式会社 投資開発部

電話番号：03-5549-2637 (<http://www.sbi-socialending.jp/>)